

vol. 2172

【発行】大分県高等学校教職員組合教宣部 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館
TEL / (097) 556-2838 FAX / (097) 556-8998 MAIL / ohtwu@view.ocn.ne.jp

大分県高教組情報

【発行者】横道 信哉 【印刷】佐伯印刷(株) 【売 価】30円(組合員の購読料は組合費の中に入れて徴収しています)



今号の掲載内容 (掲載順)

- 2018年度がスタート ……2018年度高教組本部執行体制
- 2018春闘期のとりのくみ! ……公務労協 2018春季生活闘争・公共サービスキャンペーン開始2.23中央集会
- ……連合大分 2018春季生活闘争総決起集会
- ……連合大分 教育現場の働き方改革についての要請書を県教委に提出
- 部活は週2日以上以上の休養日を…スポーツ庁運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインを公表
- 2018年度新採用のみなさん

2018年度がスタート — 2018年度高教組本部執行体制 —

2018年度がスタートし、今年も学校に新しい仲間を迎えるシーズンとなりました。学校では「子どもたちの学びを支えよう」と、多様な職種の高教組の仲間たちがそれぞれの役割を担って日々がんばっています。その姿は子どもたちにとっては「働くモデル」であり、私たち高教組の誇りでもあります。

4月より新執行体制もスタートしました。希望をもって語ることのできる職場、子どもたちが光り輝く学校づくりのために、皆さんとともに、高教組運動の前進のために精一杯力を注いで行きたいと思えます。

【本部役員紹介】 ①出身分会 ②担当部、専門部、職組 ③担当支部

	執行委員長 横道 信哉 ①情報科学 ②日政連、現業職組		副執行委員長 (専従) 長井 剛 ①鶴崎工業 ②賃財部長、法制部長、生活部長、実習教諭部 ③中津、中央		副執行委員長 (非専従) 山崎 兼雄 ①佐伯支援 ②教文、組織、法制、学校司書部 ③佐伯
	書記長 利光 祐二 ①大分西 ②総務部長、教宣部長、財政部長、法制、賃財、日政連、青年部、女性部、実習教諭部、事務職組、現業職組 ③国速杵、別府		書記次長 後藤 昌幸 ①竹田 ②組織部長、総務、教文、賃財、法制、生活、養護教諭部、学校司書部 ③豊肥		執行委員 窪田 一真 ①日田三隈 ②教文部長、教宣、組織、定通分校部、養護教諭部 ③久大
	執行委員 牧 貴史 ①情報科学 ②総務、教文、賃財、生活、障害児学校部、定通分校部 ③大分		執行委員 武藤 裕一 ①大分雄城台 ②教文、組織、賃財、生活、青年部、障害児学校部 ③宇高		執行委員 茨木 里香 ①鶴崎工業 ②教文、教宣、組織、財政、女性部 ③臼津
	書記 葛城未華子 《担当》 賃財、財政、青年、定通分校部、学校司書部		書記 田邊智恵美 《担当》 教文、組織、生活、実習教諭部、養護教諭部、障害児学校部		書記 野村 宏美 《担当》 総務、法制、教宣、日政連、女性部、事務職組、現業職組

* 2018年度 高教組 主要行事日程 (予定)

- 第110回定期大会
と き：6月23日(土) ところ：大分県教育会館
- 第493回中央委員会
と き：10月中旬 ところ：大分県教育会館
- 第494回中央委員会
と き：2月下旬 ところ：大分県教育会館
- 2018年度高教組体育大会
と き：10月21日(日) ところ：中央支部
- 第66次教育研究大分県集会(県教研)
と き：11月10日(土)、11日(日) ところ：大分市内
- 大分高教組結成70周年記念レセプション
と き：12月15日(土) ところ：レンブラントホテル大分

2018春闘期のとりくみ!

公務労協 2018春季生活闘争・公共サービスキャンペーンを本格的に開始-2/23

公務労協は、東京・TOC五反田メッセで「2018春季生活闘争・公共サービスキャンペーン開始2.23中央集会」を開催し、全国から約3,000人、大分高教組からも1人が参加しました。



集会冒頭、主催者を代表して泉公務労協議長(日教組中央執行委員長)は「われわれ公務公共サービスに従事する労働組合としても、民間等における春闘の成果を、人事院勧告期、給与確定期へとつなげていくとともに、官民間問わず重要な課題となっている働き方改革を進めていくため、連合に結集し、全力をあげてとりくんでいかなければならない。本集会を契機として、構成組織、地方組織が連携を深めながら、全力でとりくみを進めていこう」との決意を述べました。

挨拶に続き、山里復興庁参事官、小島熊本市副課長がそれぞれ講演を行いました。山里参事官は、「東日本大震災からの復興について」と題し、「復興庁としては、今後、2020年の東京オリンピック等が復興の後押しとなるよう、被災地と連携したとりくみを進めることとしており、引き続き、道半ばである東日本大震災からの復興・再生に向け、全力を挙げて対応していく」と述べました。次に、小島熊本市副課長は、「被災自治体の現状と課題」と題し、「2016年4月の熊本地震では、想定を超える避難者が市役所に殺到し、初動を含めた具体的対応についての体制構築に時間がかかり、数日間混乱が続く事態となった。また、その後の災害対応においても、避難者ニーズとのマッチングやいわゆる災害弱者への対応など、多くの課題が山積していた。復興はまだ道半ばであり、とりくみを継続していかなければならない。学校における対応や被災者の生活再建支援など、復興・再生に向けては課題が多くあるのが現状で、引き続き、行政に求められている役割をしっかりと果たしていく」と述べました。

最後に吉澤事務局長が、春季生活闘争をめぐる情勢・課題について触れた上で「財政問題が深刻化するなか、国民生活に直結する公共サービスの再構築をめざし、取り巻く情勢とわれわれ公務・公共サービスに従事する労働組合に課せられた社会的責任や役割についての認識の共有を図るとともに、今次春闘を全力でとりくむことが不可欠だ」との基調提起を行い、全体の拍手で確認したのち、泉議長の団結がんばろうで中央集会を締めくくりました。

連合大分「2018春季生活闘争勝利総決起集会」-3/3

構成組織から約2,200人の組合員が参加し、「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた継続的などりくみ、「すべての労働者の立場にたった働き方」実現に向けたとりくみを誓い合いました。



集会では、冒頭の佐藤寛人連合大分会長に続き、尾島保彦連合大分自治体議員懇会長(高教組組織内県議)があいさつに立ちました。続いて、各政党を代表して、足立信也参議院議員(民進党)、吉田忠智元参議院議員(社民党)、横光克彦衆議院議員(立憲民主党)が連帯のあいさつを述べました。

その後、連合大分石本事務局長より情勢分析と行動提起を行ったのち、集会アピールとして、連合大分青年委員会の穴井委員より、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」を柱とする集会アピールを採択し、集会の最後は、連合大分佐藤会長による力強い「ガンバろう三唱」で締めくくりました。

尾島連合議員懇会長

連合大分「教育現場の働き方改革についての要請書」を県教委に提出-3/16

連合大分の佐藤寛人会長は3月16日、教育現場の働き方改革についての要請書を県教育委員会の工藤利明教育長に手渡しました。

今回の要請は、連合本部の方針に沿って、大分県でも実施されたもので、教職員の長時間労働の是正といった働き方改革に焦点を絞って求めるのはこれまでなかったことです。

要請内容は、①ICTなどを利用して教職員の勤務時間を客観的に把握し、集計するシステムの構築②時間外勤務削減に向けた業務改善計画の策定や教職員の業務量の上限規制の導入、③緊急時の連絡方法を確保した上で、留守番電話の設置やメールによる連絡対応の整備の3点です。

要請に際して佐藤会長は「すでに取り入れていたり、検討したりしているものもあると思うが、引き続き努力いただきたい」と強調し、特に、客観的に把握した労働時間の分析に基づく対策を求めました。これに対し、工藤教育長は「働き方改革の流れを追い風にして、できることをしっかりやっていきたい」と応じています。



部活は週2日以上の休養日を スポーツ庁運動部活動に関するガイドラインを発表 — 3/19



スポーツ庁は「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン作成検討会議」における議論を踏まえ、19日に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を公表しました。中学校では休養日を週2日以上、1日の活動時間を平日2時間、休業日3時間程度とするなどの基準が明記されるとともに、都道府県、学校設置者、校長による運動部活動方針の策定、地域スポーツ環境の充実推進などが盛り込まれました。高校においてもこのガイドラインを原則適用するとしています。

ガイドラインの概要

1 適切な運営のための体制整備

(1) 運動部活動の方針の策定等

- ・運動部活動の活動時間及び休養日の設定等に関する「**運動部活動の方針**」の策定
- ・学校で定める「**運動部活動に係る活動方針**」に関する、**簡素で活用しやすい様式の作成**

(2) 指導・運営に係る体制の構築

- ・生徒の安全確保、教師の長時間勤務の解消等の観点から、設置する**運動部数の適正化**
- ・**部活動指導員の積極的な任用と配置**
- ・運動部活動に関する法令に則った**業務改善及び勤務時間管理**
- ・スポーツ指導に係る知識及び実技の質の向上に関する研修の実施
- ・運動部活動の適切な運営に係る実効性の確保を図るための**管理職研修等の実施**

2 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のためのとりくみ

(1) 適切な指導の実施

- ・生徒の心身の健康管理、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶の徹底
- ・適切な休養、短時間で効果が得られる指導
- ・発達の個人差や女子の成長期における体と心の状態等に関する正しい知識を得た上での指導

(2) 運動部活動用指導手引の普及・活用

- ・運動部活動における合理的でかつ効率的・効果的な活動のための指導手引（競技レベルに応じた1日2時間程度の練習メニュー例や活動スケジュールや、効果的な練習方法、指導上の留意点等）の作成、ホームページへの掲載・公開

3 適切な休養日等の設定

- ・運動部活動における休養日及び活動時間

《休養日》

学期中：**週当たり2日以上**（平日は少なくとも1日、週末（土日）は少なくとも1日以上）

※週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替え

長期休業中：学期中に準ずる（**ある程度長期の休養期間（オフシーズン）**を設ける）

《1日の活動時間》

平日：**2時間程度** / 学校の休業日（学期中の週末を含む）：**3時間程度**

4 生徒のニーズを踏まえたスポーツ環境の整備

(1) 生徒のニーズを踏まえた運動部の設置

- ・生徒の多様なニーズに応じた運動部の設置
- ・**合同部活動等の取組の推進**

(2) 地域との連携等

- ・学校と地域が共に子どもを育てるという視点に立った、**地域におけるスポーツ環境整備**

5 学校単位で参加する大会等の見直し

・単一の学校からの複数チーム、**複数校合同チーム**、**地域スポーツクラブ**などの参加資格の在り方、大会の規模、日程等の在り方、運営の在り方に関する見直し

- ・学校の運動部が参加する大会・試合の全体像の把握、各学校の運動部が参加する**大会数の上限等の設定**
- ・生徒の教育上の意義や、生徒や運動部顧問の負担が過度とならないよう、**参加する大会等の精査**

日教組は、これまで、子どもの人権と健康を守ることや過熱した部活動のあり方について実効ある方策を求めてきました。ガイドラインに、スポーツ医・科学の観点から活動時間の基準が数値として示されたことは、子どもの健康や安全を第一としたものであり、確実な履行が求められます。また、子どもへの負担軽減にむけ、複数校合同による部活動の検討、大会のあり方・参加資格の見直しなど、早急にとりくまなければなりません。部活動が、教職員の長時間労働の主な要因となっていることは文科省の勤務実態調査でも明らかであり、ガイドラインでは、中学校への部活動指導員の導入に合わせて校長に対し、適正な数の部の設置、負担が過度とならないための活動実績等の確認などを求めています。しかし、部活動指導員の今年度予算措置は4,500人で十分とは言えず、教職員の長時間労働是正の観点からも今後の配置拡大が重要です。ガイドラインで示された内容を実効性のあるものとしていかなければなりません。日教組は、子どもの人権・健康・安全と教職員の働き方の観点から、持続可能な部活動のあり方について引き続き社会的対話をすすめ、社会教育への移行を求めています。

2018年 新採用のみなさん

名 前	教科・科目等	2018赴任校	名 前	教科・科目等	2018赴任校
黒木 一輝さん	保健体育	中津東	渕野 由子さん	家庭	大分西
小手川寛弥さん	工業〔電気〕	中津東	廣瀬 真吾さん	特別支援	由布支援
原田 美緒さん	商業	中津東	竹本 健吾さん	特別支援	新生支援
高津 幸治さん	実習教諭	中津東	坂本 千秋さん	国語	大分鶴崎
森中 瑛美さん	特別支援	中津支援	中尾 隆章さん	工業〔機械〕	鶴崎工業
池田 靖さん	実習教諭	宇佐産業科学	木下 育古さん	養護教諭	大分東
松平 伊織さん	保健体育	宇佐	田中多美枝さん	特別支援	大分支援
首藤 啓悟さん	特別支援	宇佐支援	亀井 洋輝さん	世界史	玖珠美山
高橋 和基さん	数 学	杵 築	小野 淳貴さん	英 語	玖珠美山
渡部 依莉さん	家 庭	日出総合	木丸 将吾さん	数 学	日 田
内海 浩平さん	特別支援	日出支援	山崎 理男さん	英 語	日 田
緒方 里美さん	国 語	別府鶴見丘	松本 知洋さん	特別支援	日田支援
大戸 直樹さん	英 語	別府鶴見丘	小倉 愛咲さん	養護教諭	日田支援
今村 大貴さん	特別支援	別府支援鶴見校	中尾 真維さん	国 語	竹 田
小菅日香李さん	特別支援	南石垣支援	染矢 裕子さん	農業〔畜産〕	三重総合久住校
吉野 理恵さん	音 楽	芸術緑丘	笠置 美佳さん	養護教諭	三重総合久住校
円福 貴也さん	日 本 史	大分上野丘	西原 大樹さん	特別支援	竹田支援
宗像 葵さん	英 語	大分上野丘	伊藤 理沙さん	特別支援	竹田支援
石川美由紀さん	情 報	大分上野丘	松野 雅樹さん	物 理	白 杵
成田 彩乃さん	国 語	大分舞鶴	前田 陽一さん	水産〔食品〕	海洋科学
三浦 裕希さん	数 学	大分舞鶴	前田 倫良さん	実習教諭	海洋科学
安東 和樹さん	化 学	大分舞鶴	東 和己さん	実習教諭	海洋科学
石垣 卓也さん	公 民	大分雄城台	前山 拓郎さん	船 員	海洋科学
高根澤佑斗さん	数 学	大分雄城台	松木 聖司さん	船 員	海洋科学
豊武 弥実さん	英 語	大分雄城台	木村 康一さん	船 員	海洋科学
野原 千愛さん	国 語	大分豊府	岩男 忠典さん	工業〔電気〕	津久見
那賀 孝平さん	化 学	大分豊府	田北 愛さん	特別支援	白杵支援
山下 航平さん	工業〔機械〕	大分工業	坂本 陽子さん	養護教諭	白杵支援
中島広太郎さん	実習教諭	大分工業	清松 雄太さん	数 学	佐伯鶴城
山村 祥枝さん	商 業	大分商業	櫛木あゆみさん	生 物	佐伯鶴城
酒井 拓さん	数 学	大分西	佐藤業央美さん	保健体育	佐伯鶴城
藤村 和音さん	美 術	大分西	長尾 友紀さん	特別支援	佐伯支援

輝く未来のため、ともにがんばりましょう！